TSI HOLDINGS

2012-038

平成 25 年１月 17 日

各　　位

会 社 名　株式会社 ＴＳＩホールディングス
代表者名　代表取締役会長兼社長　三宅　正彦
（東証第一部　コード番号 3608）
問合せ先　経営企画本部　広報室長　高野　茂
Ｔ Ｅ Ｌ　03(5213)5516

「2013 年２月期　第３四半期　決算説明会資料」

株式会社ＴＳＩホールディングスは、このたび、１月 17 日付で「2013 年２月期　第３四半期　決算説明会資料」を開示しましたのでお知らせいたします。

詳細につきましては、添付の資料をご参照ください。

以　上

TSI HOLDINGS

2013年2月期第3四半期　決算説明会

2013.1.17

Ⅰ 2013年2月期第3四半期 決算概況

※本資料に記載の金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

All Rights Reserved.

売上高137,208百万円(前期比111.8%)、経常利益1,226百万円(前期差+4,847百万円)

(金額単位:百万円)

	前期実績		2013.2期第3四半期累計実績			
	実績	構成比	実績	構成比	前期差	前期比
売上高	122,769	100.0%	137,208	100.0%	+14,438	111.8%
売上総利益	62,716	51.1%	71,261	51.9%	+8,544	113.6%
販管費	65,042	53.0%	71,282	52.0%	+6,239	109.6%
営業利益	▲2,325	-1.9%	▲20	0.0%	+2,304	—
経常利益	▲3,620	-2.9%	1,226	0.9%	+4,847	—
税前四半期純利益	▲1,964	-1.6%	1,714	1.2%	+3,678	—
四半期純利益	▲4,395	-3.6%	134	0.1%	+4,529	—

＊前期は経営統合に伴い、第1四半期はサンエー・インターナショナルグループの業績が計上されていなかったが、比較のためサンエー・インターナショナルグループの同期間の業績を単純合算して表記

- 経常利益　:投資有価証券評価益の発生により黒字転換
- 特別利益　:関係会社株式売却益2,750百万円、固定資産売却益454百万円、投資有価証券売却益496百万円を計上
- 特別損失　:投資有価証券評価損1,352百万円、ベトナム工場売却関わる費用619百万円、早期退職関連費用525百万円を計上

All Rights Reserved.

東京スタイルグループ（単体・子会社別での前期比較）

（金額単位：百万円）

	2012.2期第3四半期累計実績				2013.2期第3四半期累計実績						
	単体	子会社	消去・その他	合計	単体	前期比	子会社	前期比	消去・その他	合計	前期比
売上高	20,237	31,254	▲3,996	47,494	17,863	88.3%	49,472	158.3%	▲7,366	59,968	126.3%
売上総利益	7,522	15,571	▲382	22,712	6,569	87.3%	23,453	150.6%	▲252	29,771	131.1%
売上総利益率	37.2%	49.8%		47.8%	36.8%	▲0.4pt	47.4%	▲2.4pt		49.6%	+1.8pt
販管費	12,868	12,726	1,195	26,790	11,277	87.6%	19,198	150.9%	430	30,906	115.4%
販管費率	63.6%	40.7%		56.4%	63.1%	▲0.5pt	38.8%	▲1.9pt		51.5%	▲4.9pt
営業利益	▲5,346	2,844	▲1,577	▲4,078	▲4,707	—	4,255	149.6%	▲682	▲1,135	—
経常利益	▲5,670	2,707	▲2,057	▲5,020	▲3,521	—	4,266	157.6%	▲841	▲96	—
税前四半期純利益	▲6,663	2,475	▲2,316	▲6,504	▲4,851	—	4,278	172.8%	▲800	▲1,373	—
四半期純利益	▲7,221	1,556	▲2,444	▲8,109	▲4,870	—	2,437	156.6%	▲1,005	▲3,437	—

- 売上高　：【単体】 ブランド閉鎖、不採算店舗の撤退により、総店舗数が減少したため減収
　：【子会社】 前期期中にM&Aした企業の売上が寄与したことにより増収
- 販管費　：【単体】 不採算事業の撤退により、販管費率が低下
- 営業利益　：販管費率の低下、子会社の利益寄与により、赤字幅が縮小

TSI HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

サンエー・インターナショナルグループ

（金額単位：百万円）

	前期実績		2013.2期第3四半期累計実績			
	実績	構成比	実績	構成比	前期差	前期比
売上高	75,389	100.0%	77,196	100.0%	+1,806	102.4%
売上総利益	40,007	53.1%	41,490	53.7%	+1,483	103.7%
販管費	38,270	50.8%	39,959	51.8%	+1,688	104.4%
営業利益	1,736	2.3%	1,531	2.0%	▲204	88.2%
経常利益	1,533	2.0%	1,819	2.4%	+285	118.6%
税前四半期純利益	648	0.9%	3,583	4.6%	+2,935	552.9%
四半期純利益	▲170	-0.2%	4,111	5.3%	+4,281	—

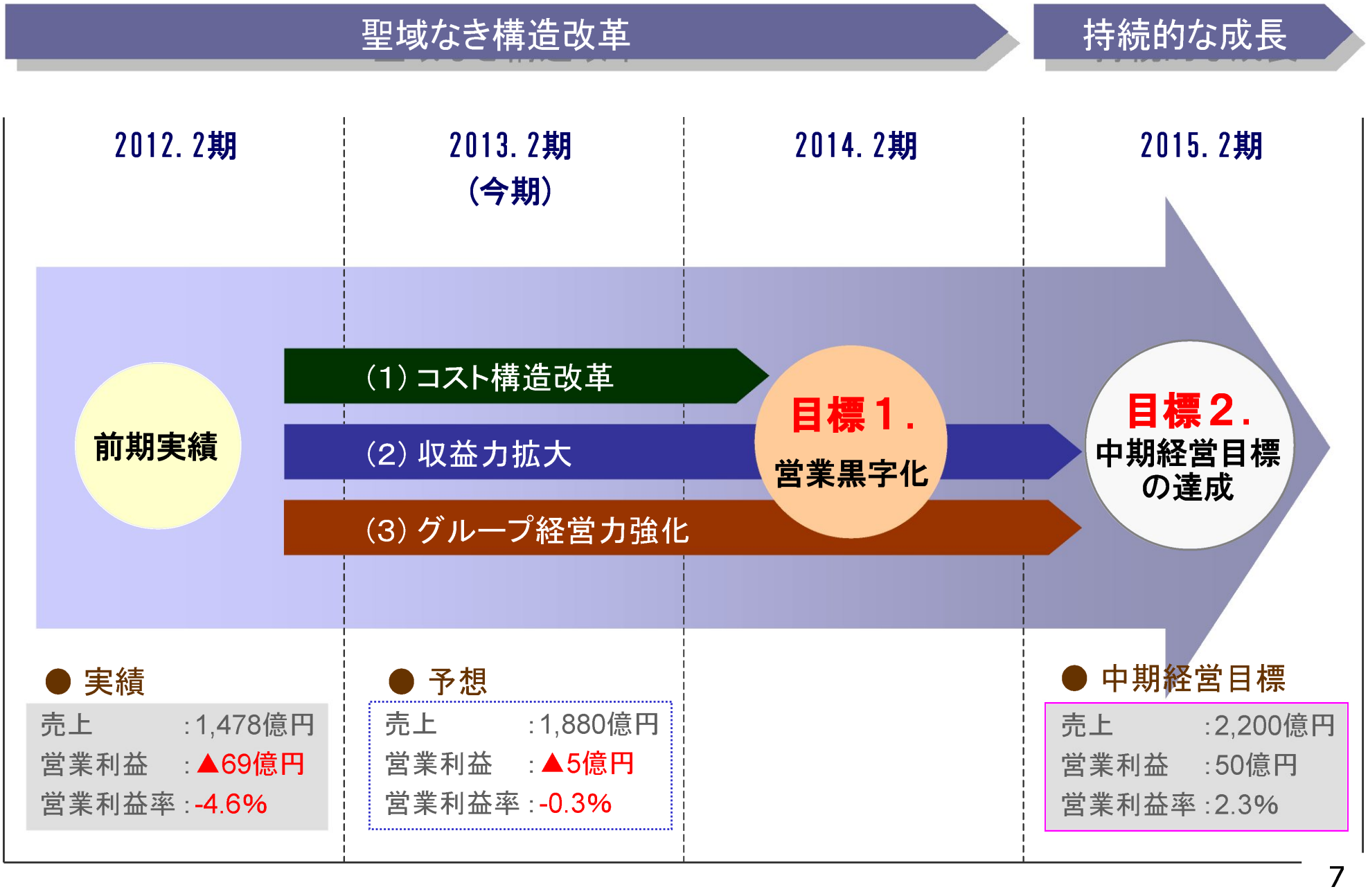
＊前期は経営統合に伴い、第1四半期の業績が計上されていなかったが、比較のため同期間(2011/3～2011/5)の業績を前期実績に加算して表記

- 売上高　：上期は前期比105.3%となったものの、第3四半期は既存店の苦戦により前期比97.1%となり、第3四半期累計では前期比102.4%
- 営業利益　：上期は増益だったものの、第3四半期は売上総利益率の低下、販管費の増加により減益

All Rights Reserved.

Ⅱ TSIグループ中期経営計画(2012年～2014年度)進捗状況

All Rights Reserved.



All Rights Reserved.

聖域なき構造改革

(1)コスト構造改革

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
①東京スタイルの組織体制を事業部制へ移行 → 利益責任の明確化			
	②不採算事業への対応…東京スタイル内の4ブランドの閉鎖を決定		
		③低収益・不採算店舗の退店…東京スタイル内の不採算店舗、297店舗を閉鎖	
	④東京スタイルの支店制の廃止		
	⑤経費削減(広告、物流、一般経費)		
			⑥早期退職支援制度の実施
			⑦一部工場の売却・閉鎖

※構造改革実施に伴うコスト削減見込額

	削減科目	2013.2期(今期)	2014.2期以降(通年換算)
早期退職支援制度実施に伴う人員の適正化	人件費	—	▲500百万円
廃止ブランド店舗及び不採算店舗の閉鎖	人件費	▲814百万円	▲1,953百万円
規模縮小に伴う人員体制の効率化	人件費	▲89百万円	▲293百万円
物流業務のアウトソーシングを一部内製化	物流費	▲40百万円	▲112百万円
広告宣伝費の削減	広告宣伝費	▲400百万円	▲600百万円
計		▲1,343百万円	▲3,458百万円

All Rights Reserved.

聖域なき構造改革

(2)収益力拡大

①新規事業開発

- 2013年春夏シーズンより、カジュアルスタイル提案型のストア業態「Planet Blue World」を展開
- 2013年春夏シーズンより、ゴルフカジュアル「PEARLY GATES」の新業態を展開

②主力事業の拡大

- 「nano・universe」、「NATURAL BEAUTY BASIC」等の大型ブランドに積極的に投資

③資産の有効活用

- 投資有価証券や遊休資産については積極的に売却を進め、本業における成長戦略加速のための手元資金の確保、借入金の返済原資へ充当

(3)グループ経営力強化

①TSI ホールディングスに機能を集約

- 東京スタイル、サンエー・インターナショナル個々に存在した、人事部門、経理部門、総務部門、システム部門を集約
- TSI ホールディングスの営業本部内に店舗開発部とWeb戦略事業準備室を新設
  → 東京スタイル、サンエー・インターナショナルの機能を集約

②生産機能の一元化

- TSI ホールディングス子会社のTSI・プロダクション・ネットワークに東京スタイル、サンエー・インターナショナルの生産物流部門を集約し、合理化を推進

③連結納税制度導入

- 国内100%子会社16社の法人税を2014年支払分から連結納税
  → 一体課税のメリットに加え、税務申告業務の効率化を推進

All Rights Reserved.

Ⅲ 2013年2月期第4四半期施策

All Rights Reserved.

(1)営業施策

売上総利益の確保

- 第4四半期(12～2月)は秋冬商材のセール時期
  → セールの値引率を最小限に抑えつつ、秋冬商材の消化に努める

2012年12月度直営店売上(前年比)

- 全店 :95.9%　　既存店 :97.6%

(2)財務施策

資産の有効活用

- 引き続き投資有価証券や遊休資産についてはタイミングを見極めた上で売却を進め、本業における成長戦略加速のための手元資金の確保、借入金の返済原資へ充当

グループ経営の適正化

- グループ会社の統合、廃止、100%子会社化を推進

参考:2013.2期通期業績予想値

(金額単位:百万円)

	前期実績		2013.2期			
	実績	構成比	予想	構成比	前期差	前期比
売上高	172,511	100.0%	188,000	100.0%	+15,488	109.0%
営業利益	▲5,902	-3.4%	▲500	-0.3%	+5,402	—
経常利益	▲11,393	-6.6%	0	0.0%	+11,393	—
当期純利益	▲26,983	-15.6%	▲1,960	-1.0%	+25,023	—

＊前期は経営統合に伴い、第1四半期はサンエー・インターナショナルグループの業績が計上されていなかったが、比較のためサンエー・インターナショナルグループの同期間の業績を単純合算して表記

All Rights Reserved.

Ⅳ 参考資料

All Rights Reserved.

（金額単位：百万円）

	ブランド名	2013.2期 第3四半期累計	構成比	前期比
1	nano・universe	13,571	9.9%	138.5%
2	NATURAL BEAUTY BASIC	10,673	7.8%	106.1%
3	ROSE BUD	6,869	5.0%	—
4	MARGARET HOWELL	6,557	4.8%	111.7%
5	Apuweiser-riche	4,809	3.5%	—
6	HUMAN WOMAN	4,268	3.1%	96.1%
7	FREE'S SHOP	4,239	3.1%	94.8%
8	& by P&D	4,098	3.0%	104.6%
9	kate spade new york	4,021	2.9%	106.1%
10	PEARLY GATES	3,907	2.8%	113.1%
	その他	74,190	54.1%	—
	合計	137,208	100.0%	—

※ROSE BUDの売上高は、㈱ローズバッドと㈱エレファントの連結売上高

※ROSE BUDとApuweiser-richeは、前期期中から連結子会社化したため、前期比の記載を省略

All Rights Reserved.

9. 販路別売上高

（金額単位：百万円）

販路別	2013.2期第3四半期累計 東京スタイルグループ 実績	東京スタイルグループ 構成比	サンエー・インターナショナルグループ 実績	サンエー・インターナショナルグループ 構成比	その他・消去	連結 実績	連結 構成比
百貨店	22,492	37.5%	23,404	30.3%	—	45,897	33.5%
非百貨店※1	21,876	36.5%	41,184	53.4%	—	63,061	46.0%
EC	6,469	10.8%	3,002	3.9%	—	9,471	6.9%
海外	3,292	5.5%	2,420	3.1%	—	5,713	4.2%
その他※2	5,837	9.7%	7,184	9.3%	42	13,064	9.5%
合計	59,968	100.0%	77,196	100.0%	42	137,208	100.0%

※1：非百貨店：ファッションビル、駅ビル、路面店、アウトレット等

※2：その他：卸や社販等のその他アパレル事業、グループ会社の非アパレル事業等

All Rights Reserved.

□本資料に記載されている当社の業績予想は、本資料の日付時点において入手可能な情報による判断及び仮定を前提にしており、実際の業績は様々な要因によって異なる場合があります。

All Rights Reserved.